BELIEVE IN THE POWER OF SPORT

スポーツの力を信じよう

私たちは 2020 年 東京オリンピック・パラリンピックを応援します

公益財団法人
東京都体育協会

purpose

目 的

東京都体育協会は東京都におけるスポーツの統一組織として、スポーツを振興し、都民の体力向上及び健康増進を図り、豊かな人間性を育み、競技スポーツを発展させることを目的としています。

belief

私たちが大切にする3つのC!

Chance 機 会

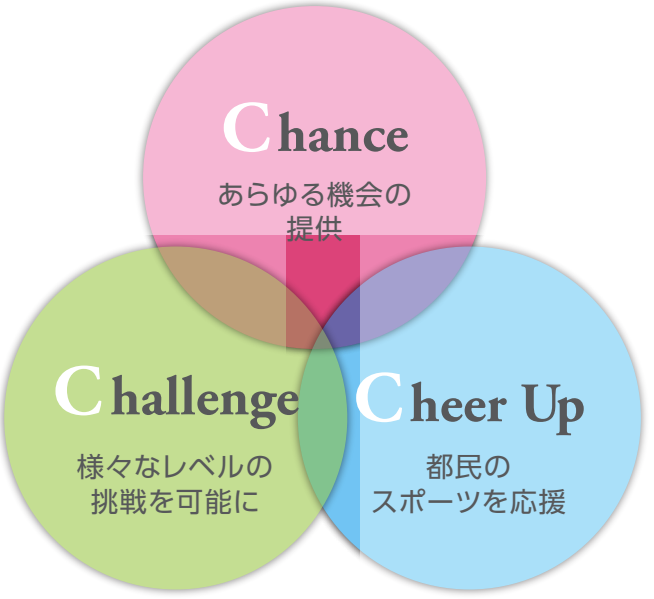
性別・年代を問わず、都民誰もがスポーツを「する」・「観る」・「支える」ためのあらゆる機会を提供します!

Challenge 挑 戦

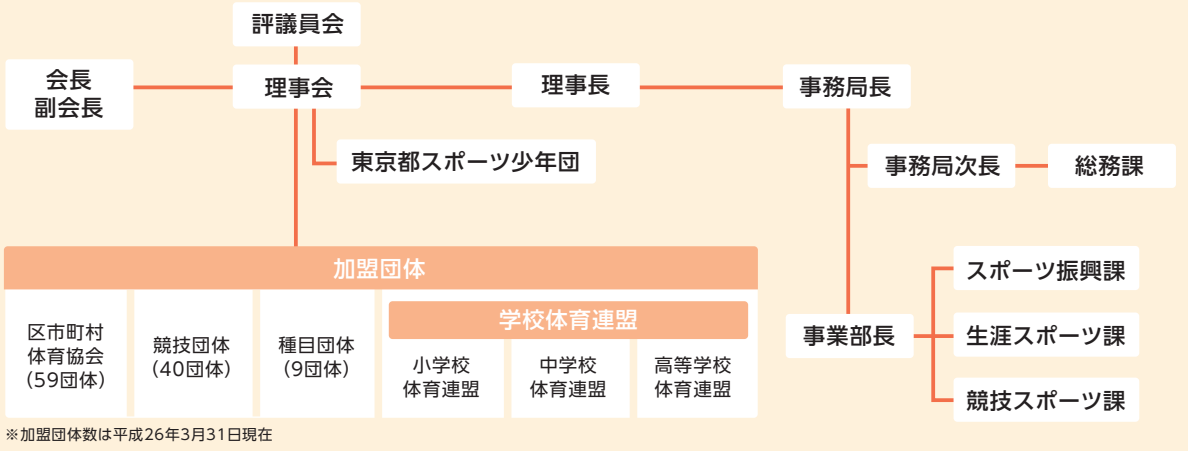
世界を目指すジュニア世代から、体力向上・健康増進を目的としたシニア世代まで、幅広い「都民の挑戦」を支えます!

Cheer Up 応援・支援

スポーツに関する表彰や復興支援などあらゆる形で都民の「スポーツ」を応援・支援します!



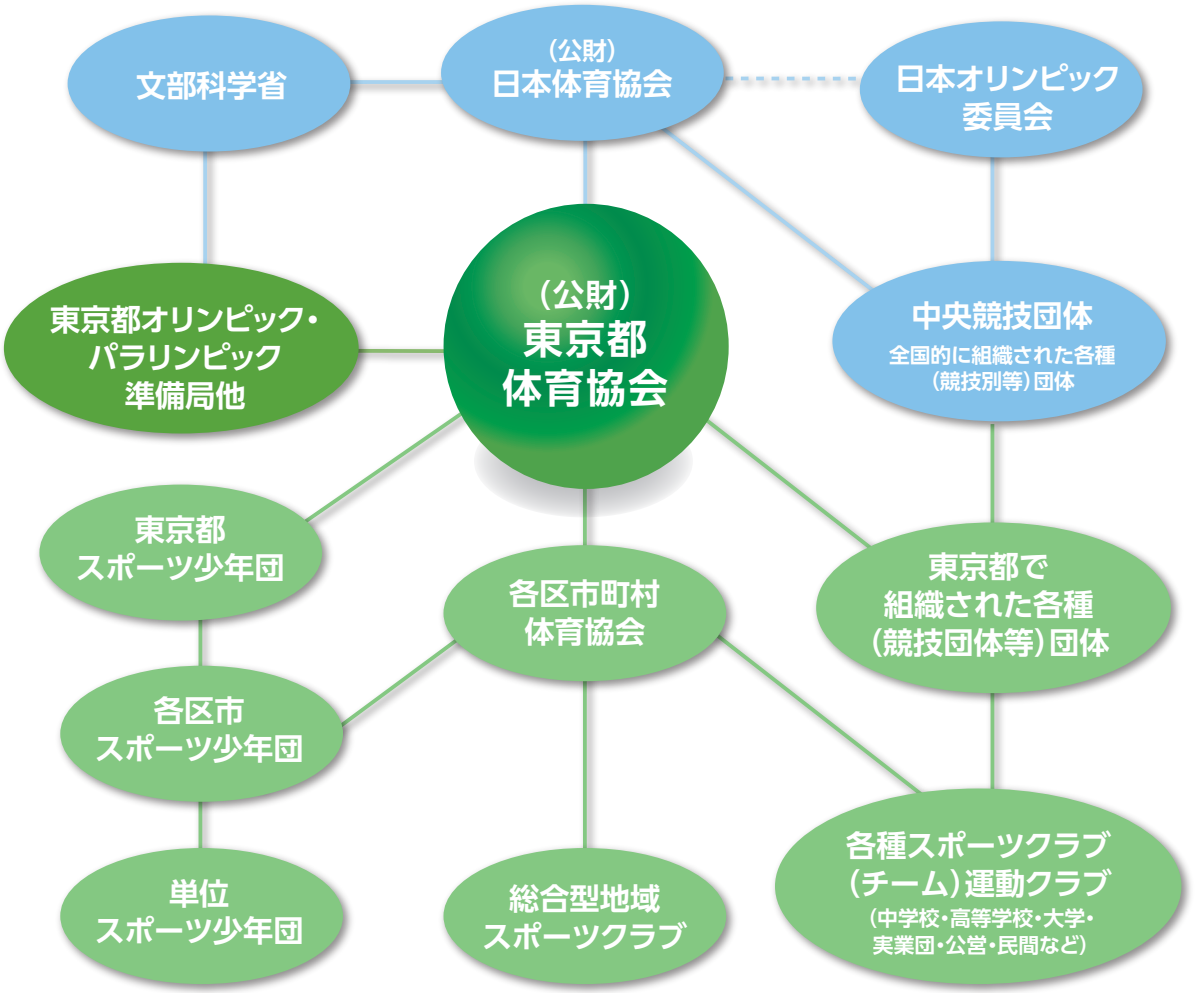
東京都体育協会組織図



※加盟団体数は平成26年3月31日現在

the organs concerned

東京都体育協会を中心としたスポーツ界の組織



スポーツの力を信じよう！
Believe in the power of sport

私たち東京都体育協会の想い、それはスポーツの持つ力を最大限に利用し一人でも多くの人が**健康**な毎日を過ごすこと。そこには**出会い**や**発見**があり、言葉で表すことのできない**感情**や**パワー**が生まれる。**スポーツの力を信じ**、多くの人にスポーツの真の魅力を感じてもらえるような事業に日々取り組んでいます！

国民体育大会への東京都選手団の派遣

ベストを尽くし、さらなる飛躍に向けて!

国民体育大会関東ブロック大会及び国民体育大会へ「チーム東京」の選手団を派遣しています（冬季大会・本大会）。

東京都成績
第68回国民体育大会（スポーツ祭東京2013）
天皇杯成績（男女総合）　第1位 3,486点
皇后杯成績（女子総合）　第1位 1,622点

東京都を代表する選手の強化

国際舞台に向かって!

国体はもとより、世界で通用するアスリートの育成に向け、都競技団体を通じ選手及びその指導者の強化活動を支援しています。

ジュニア選手の育成

目指せトップアスリート、新たな才能の発見!

オリンピックをはじめ国際舞台で活躍できる「東京育ち」の才能あるジュニア選手を発掘・育成しています。都競技団体等の協力により、本気でトップアスリートを目指す君をサポートします!

対象競技
ボート、ボクシング、レスリング、ウエイトリフティング、
自転車、カヌー（スプリント）、アーチェリー

君が主役、はじめの一歩!

スポーツ好きなジュニアの育成や普段体験する機会が少ない競技の普及のため、加盟団体（地区体育協会・競技団体）が主体となって行う、小・中・高校生を対象とした初心者教室や強化練習会、大会等の実施を支援しています。

生涯にわたる「する」スポーツへの支援

ジュニアからシニアまでの「スポーツ活動」を支援

生活の中にスポーツを豊かに取り入れ、年齢や体力、目的に応じてスポーツに親しむ『生涯スポーツ』を支援し、すべての人々が気軽にスポーツを楽しむようなスポーツ環境づくりを推進しています。

■ジュニア地域育成推進事業（地区体育協会と共催で実施）
■シニアスポーツ振興事業（地区体育協会と共催で実施）

スポーツ少年団

青少年の健全な育成を目指して

青少年スポーツを振興するため、特定のスポーツ種目のみの活動を行うのではなく、野外活動や文化・学習活動など、ジュニア期に必要な幅広い分野での交流体験活動を実施しています。

■地区スポーツ少年団本部の振興
■指導者、リーダー等の養成と研修
■少年団交流活動の推進　等

生涯スポーツの推進

老若男女問わずスポーツを楽しもう!

生涯にわたるスポーツ活動のより一層の普及を目指すため、都民を対象としたスポーツ大会を開催しています。

■都民体育大会（区市町村対抗）
　［夏季大会（2競技）、冬季大会（2競技）、春季大会（28競技）］
■都民生涯スポーツ大会（17競技）

高齢者スポーツの推進

目指せ、ねんりんピック代表!

超高齢化社会における健康増進や生きがいづくりの観点から、高齢者のスポーツ振興を行っています。

■シニア健康スポーツフェスティバル TOKYO（10競技）
■全国健康福祉祭（ねんりんピック）東京都選手団派遣（約250人）

公認スポーツ指導者育成と研修

スポーツ活動をする全ての方へ

生涯を通じた快適なスポーツライフを構築するため、スポーツ医・科学の知識を活かし、スポーツを「安全に、正しく、楽しく」指導できる指導者を養成しています。また、最新の知識・情報を獲得し指導者としての資質向上のため研修会を実施しています。

復興支援事業

スポーツのチカラで復興を

東日本大震災の被災地に対し、スポーツの持つ力で被災地を元気にし、復興への気運を高めるため、被災地の子供達を東京へ招待し、スポーツを通じての復興支援を実施しています。

■スポーツ交流事業
■スポーツ観戦招待事業
■東京マラソン「10km」招待事業

総合型地域スポーツクラブの育成支援

すべての人にスポーツの機会を

いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ活動ができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、都内の総合型地域スポーツクラブの創設から自立・活動までを一体的にアドバイスし、スポーツを通じて新しい公共を担い、コミュニティの核となるようなクラブの育成支援をしています。

東京都体育協会表彰

スポーツ活動を応援

●スポーツの振興・普及に貢献された方や団体
●体育・学業ともに優秀な成績で卒業する中学校・高等学校生徒
●国体において優秀な成績をおさめた個人や団体等

スポーツに関する表彰を通して東京都のスポーツ振興を図ります!

■生涯スポーツ功労者・生涯スポーツ優良団体
■国体派遣選手等表彰
■体育優良生徒表彰
■中高生スポーツ優秀選手表彰

沿革 History

1943 昭和18年 東京都体育会設立

1947 昭和22年 「第1回憲法施行記念都民体育大会」を開催

1949 昭和24年 東京都体育協会に改称
第4回東京国体開催 天皇杯・皇后杯獲得（初総合優勝）

1956 昭和31年 法人格取得［㈶東京都体育協会］

1959 昭和34年 第14回東京国体開催 天皇杯・皇后杯獲得

1963 昭和38年 東京都スポーツ少年団創設

1964 昭和39年 東京オリンピック・パラリンピック開催

1981 昭和56年 都知事賞第1回都民健康マラソン大会実施

1989 平成元年 第1回都民スポーツ・レクリエーション・フェスティバル開催

1993 平成5年 都体協創立50周年

2002 平成14年 第57回高知国体 天皇杯・皇后杯獲得

2006 平成18年 ジュニア育成地域推進事業開始

2007 平成19年 東京マラソン開始
（2013年第7回より ワールド・マラソンメジャーズに加わる）

2016東京オリンピック招致活動（2008-2009）

2009 平成21年 ジュニアアスリート発掘育成事業開始

2010 平成22年 第68回東京国体開催が日体協理事会で決定

2011 平成23年 スポーツを通じた復興支援事業開始
「スポーツ基本法」施行
日体協・日本オリンピック委員会創立100周年

2012 平成24年 公益財団法人へ移行［（公財）東京都体育協会］
都民体育大会・東京都障害者スポーツ大会合同開会式開始
シニアスポーツ振興事業開始

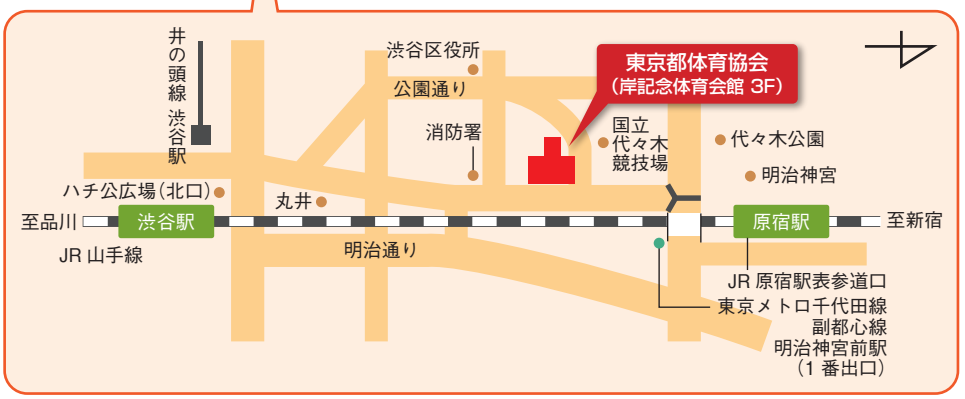
2020東京オリンピック招致活動（2012-2013）

2013 平成25年 「東京都スポーツ推進計画」策定
2020年オリンピック・パラリンピック開催決定
スポーツ祭東京2013開催
第68回東京国体 天皇杯・皇后杯獲得
都体協創立70周年
東京都スポーツ少年団創設50周年
シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO 開始
全国健康福祉祭（ねんりんピック）派遣開始

東京オリンピック・パラリンピック開催 **2020** 平成32年

アクセス

■JR原宿駅、東京メトロ千代田線・副都心線明治神宮前〈原宿〉駅より徒歩6分
■JR渋谷駅より徒歩12分



公益財団法人 東京都体育協会

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館3階
TEL: 03-3481-2422(総務課)
03-6804-8121～3(事業部)
FAX: 03-3481-5220
03-3465-4311
http://www.tokyo-sports.or.jp

20140206案JP　3000
R100 古紙パルプ配合率100%再生紙を使用